バルテス株式会社

東証マザーズ (証券コード: 4442)

成長可能性に関する説明資料

2019年5月30日



ご留意事項



- 本資料は、バルテス株式会社(以下、「当社」)を取り巻く業界動向及び事業内容について、当社の現時点における予想、推定、予定、又は見込みに基づいた将来展望についても言及しております。
- これらの将来展望に関する表明には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性があります。
- 当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- 本資料における将来展望に関する表明は、2019年5月30日現在において利用可能な情報に基づいて当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではございません。

目次



1. 会社概要	P.4
2. ソフトウェアテスト市場の可能性	P.11
3. 事業内容	P.15
4. 当社の特長・強み	P.20
5. 今後の成長戦略	P.25

会社概要





2004年4月、設立。「品質向上のトータルサポート企業」を経営方針に掲げ、ソフトウェアの品質に関わるサービスを提供。 ソフトウェアテスト専門会社として、年間1,200件以上(2019/3期)のプロジェクト実績を誇る



代表取締役社長

田中 真史 Shinji Tanaka

会 社 名 バルテス株式会社

会 社 設 立 2004年4月

本 社 住 所 大阪市西区阿波座1-3-15 (大阪本社)

品質コンサルティングサービス

事 業内容 ソフトウェアテストサービス ソフトウェア品質教育サービス

セキュリティ・脆弱性診断サービス

バルテス・モバイルテクノロジー株式会社

子 会 社 VALTES Advanced Technology, Inc.

(Philippines)

従業員数 423名(2019年3月末、契約社員含む)

内、総エンジニア数 370名(2019年3月末、契約社員含む)

総 資 産 1,167百万円(2019年3月末)

沿革

2004年 4月 ソフトウェアテストサービスの提供及びソフトウェアテスト技術者 の派遣を目的として、バルテス株式会社を設立

2006年 1月 東京オフィス開設

2006年 3月 大阪テストセンター開設

2006年 8月 横浜テストセンター開設

2007年 5月 名古屋オフィス兼テストセンター開設

2007年11月 東京本部開設

2009年 7月 東京本部及び横浜テストセンターを統合

2012年10月 バルテス・モバイルテクノロジー株式会社設立

2013年 1月 福岡オフィス開設

2014年 2月 VALTES Advanced Technology, Inc. をフィリピンに設立

2016年 6月 福岡オフィスを移転 (増床)

2017年 5月 東京本部を移転(増床)

2018年 4月 東京第2テストセンター開設

2018年 9月 大阪本社を移転(増床)



社名の由来

Value created through Testing



「テストを通じて価値を創造する会社」という意味が込められています。

グループスローガン

VALTES

FOR QUALITY CONFIDENCE

VALTES for Quality Confidenceに込めた想い

「お客様の品質に対する自信を揺るぎないものにしたい」 技術を磨き続け、品質向上に貢献し、より良い製品で社会を豊かにする。 バルテスグループは、ソフトウェア品質のさらなる高みを目指し続けます。





私たちは品質にコミットし、安心・安全なICT社会の実現に貢献します。



私たちはICT社会に貢献する人材を育成します。

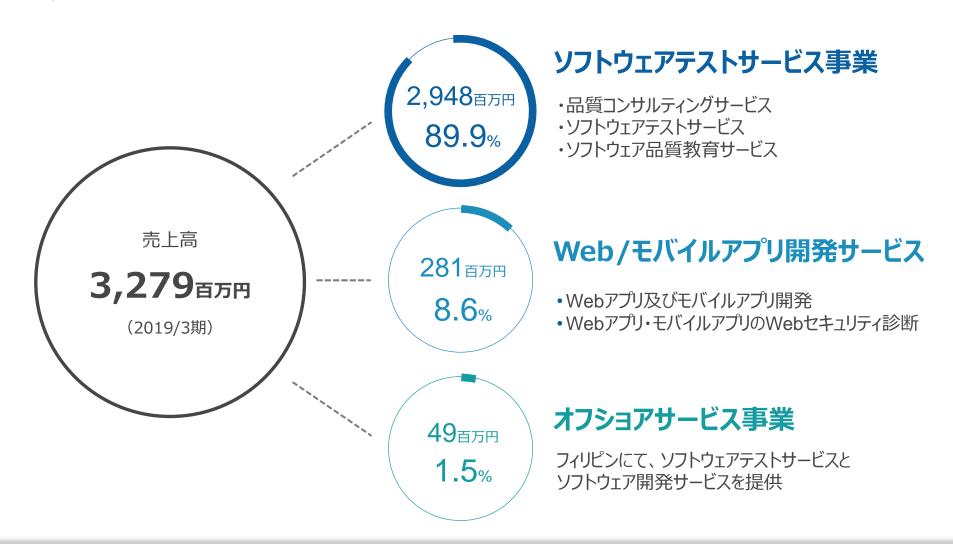


私たちは多くの価値を創り、お客様と共に歓びを分かち合います。

事業セグメント



ソフトウェアテストサービス事業が8割以上を占めていますが、近年はモバイル機器の普及に伴い、Web/モバイルアプリ開発サービス、更に、オフショアサービス事業も展開しています



直近の業績動向



2020/3期の売上高は38.8億円、経常利益は2.1億円と増収増益を予想。2018/3期より人員の確保が進み、予想を含む直近2年間(2018/3期-2020/3期)の売上高年平均成長率は25.7%を予定しています



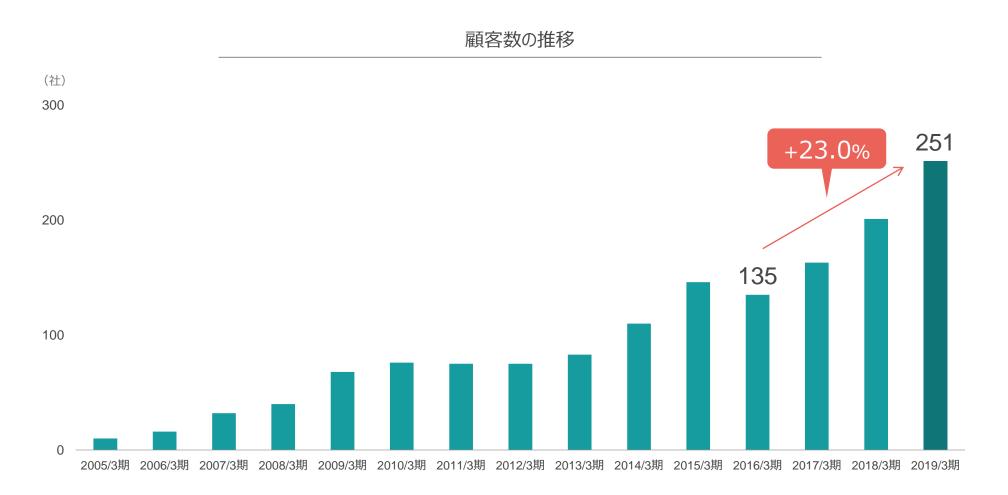


※2015/3期~2016/3期は単体決算、2017/3期以降は連結決算

顧客数の推移



2004年の創業以来、ソフトウェアテスト市場に特化したサービスを提供し、顧客より信頼を獲得。 顧客数は直近3年間(2015/3期~2019/3期)の年平均成長率 23.0%で増加し、251社に到達



ソフトウェアテスト市場の可能性

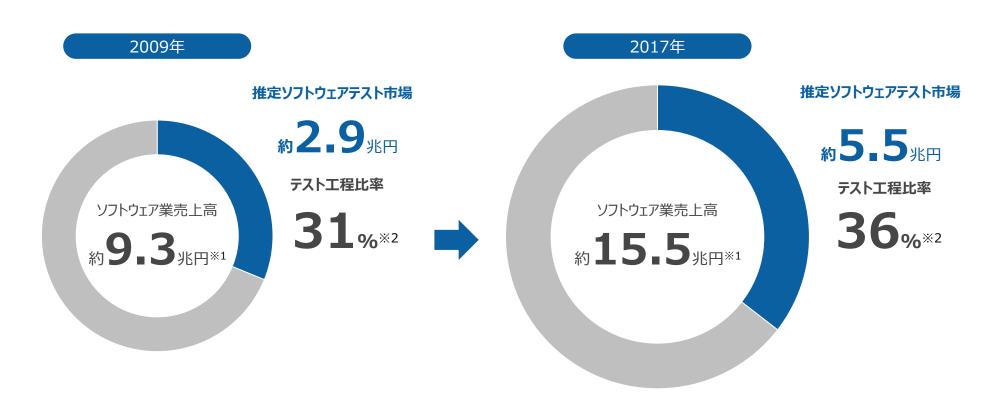


ソフトウェアテスト市場規模(日本)



日本のソフトウェア産業の市場規模は約15.5兆円(2017年)。その内、ソフトウェアテスト市場は約3~4割と 見込まれ、アウトソーシング比率も低く、当社の成長余地は大きいと考えられます

ソフトウェア業売上高に占めるテスト工程比率の推移と市場規模推計



※1 総務省・経済産業省「情報通信業基本調査」より ※2 独立行政法人情報処理機構 (IPA) 「ソフトウェア開発データ白書」より

ソフトウェア開発における第三者テスト・検証市場



SIerを始めとしたソフトウェア開発企業はソフトウェアのテスト工程に多くの問題を抱えていたが、 近年、テスト専業各社が独自のテストメソッドを開発。アウトソースが増加してきています

ソフトウェア開発のテスト工程における顧客の悩み

- ・コストが高い開発担当者の労働時間の約4割がテスト・検証に割かれる
- テスト・検証は開発者のモチベーションが上がらない為、非効率
- ・開発者自身がテスト・検証を行うのは客観性が無く信頼性に欠ける

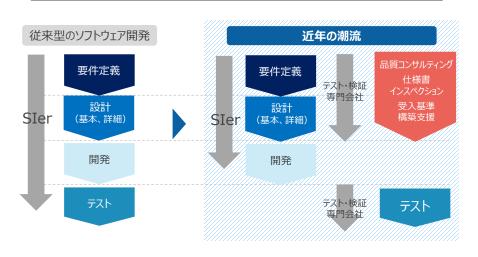
テスト工程がアウトソースされなかった理由

•日本では大手SIerが案件を一括受注し、ピラミッド構造の傘下の下請け開発会社に発注し、下請けが孫請けにさらに仕事を発注している状況で、開発エンジニアがテスト工程まで行う構造となっていたため

近年、テスト工程のアウトソースが増加トレンドにある理由

- テスト工程を分離し、開発会社以外の第三者のテスト専門会社がテスト・ 検証をすることで品質向上に有効であると注目されてきた
- ・再現性・共有性の高いテストの方法論が確立(各社独自のメソッド) することで効率的なテストが実現可能になった

ソフトウェア開発の業務フローの変遷



テスト工程の周辺市場との比較

	テスト工程市場			
	エンター プライズ系	組込み系	Web・ スマホ系	エンター テインメント系
潜在市場規模	巨大	大	中	小
市場ステージ	黎明期	黎明期	成長期	成熟期
参入障壁	高い	高い	中	低い

2020年以降も拡がるソフトウェアテスト市場の可能性



家電、自動車のスマート化、IoT機器の拡大に加えて、モバイル端末、Web/eCommerce、AIの普及・拡大等、様々な分野でICTの活用が進んでいます。今後もICT関連市場は高い成長が見込まれるため、並行してソフトウェアテストに対するニーズも拡大が予想され、当社のビジネス機会は大きく拡がっています

	市場規模		CAGR	出所
スマート自動車/自動運転	2025年	1.9兆円	19.5%	矢野経済研究所 国内コネクテッドカー関連市場規模推移と予測
Oldro IOT	2022年	12.4兆円	14.9%	IDC Japan 国内IoT市場 支出額予測
AI	2022年	2,947億円	60.7%	IDC Japan 国内コグニティブ/AIシステム市場規模
Web/eCommerce	2020年	4.9兆ドル	20.8%	出所:eMarketer, Dec2016 経済産業省「平成29年度我が国におけるデータ駆動型社会に係る 基盤整備」(電子商取引に関する市場調査) 世界のBtoC電子商取引市場規模の推移
スマート家電	2022年	2,769.8億ドル	11.3%	IDC Worldwide Quarterly Smart Home Device Tracker 世界スマートホームデバイス市場予測 スマートホームデバイス カテゴリー別支出額
携帯・タブレット	2020年	3,556億ドル	-	出所:総務省「平成30年版情報通信白書」 世界のスマートフォン市場規模・出荷台数の推移及び予測 世界のタブレット市場規模・出荷台数の推移及び予測

事業内容



バルテスを利用するお客様の特徴



以下の特徴を持ったお客様から、ご利用頂いています

大規模開発プロジェクトがあり全体品質管理をお願いしたい。

リリース後に多くの不具合が見つかる。テストの抜け漏れや担当者によるバラつきを防ぎたい。

外部ベンダの品質が悪い。工程ごとに品質チェックをお願いしたい。

テスト項目の網羅性とボリュームで悩んでいる。効果的なテスト手法を教えてほしい。

オフショア開発の品質が悪い。受入テストをお願いしたい。

人手が足りない。テスト工程をアウトソースしたい。

バルテスグループ:提供サービス









ソフトウェアテストサービス事業

Web/モバイルアプリ開発サービス

オフショアサービス事業

1 品質コンサルティングサービス

1 スマートフォン向け アプリケーション開発

1 ソフトウェアテストサービス

2 ソフトウェアテストサービス

2 Webシステム開発

2 ソフトウェア開発

3 ソフトウェア品質セミナー

3 Webセキュリティ診断

4 セキュリティ・脆弱性診断サービス

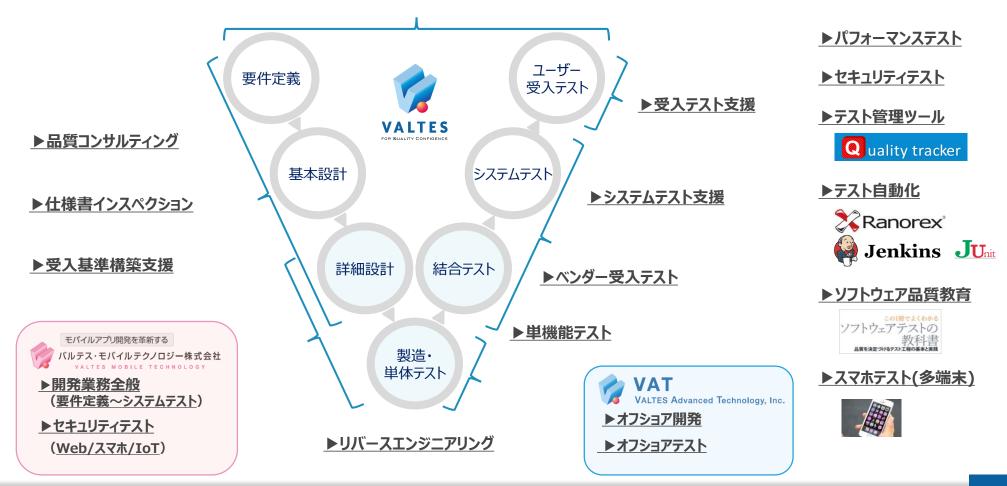
4 IoTセキュリティ診断

バルテスグループ:サービスマップ



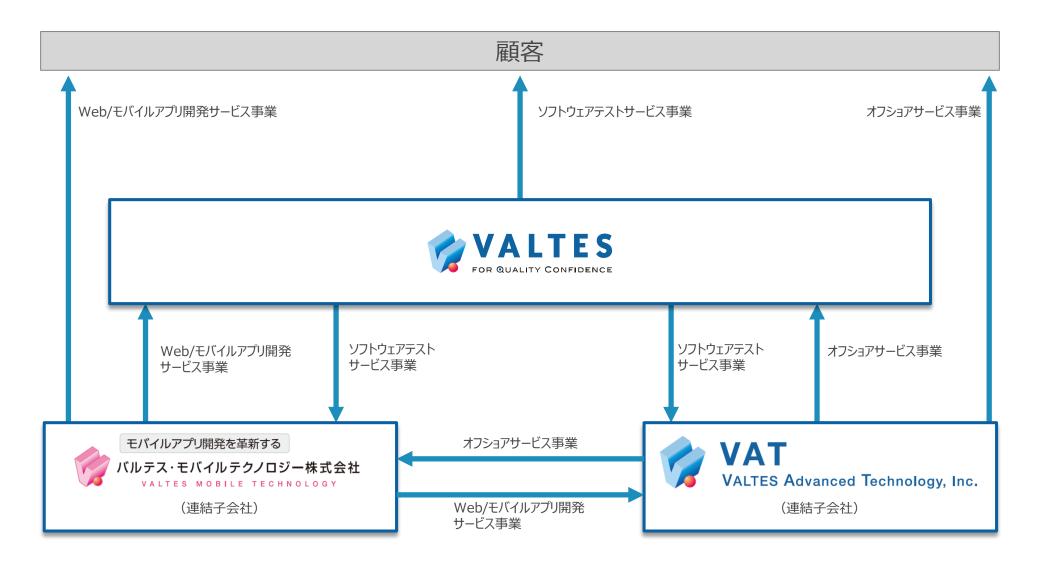
ソフトウェアの品質を確保するために、最終的な受入テストに留まらず、 要件定義から始まり、ソフトウェア開発のそれぞれの段階に対応した総合的なテストプログラムを提供しています

▶PMO支援 / 品質管理支援 / Quality Assurance組織支援



事業系統図





当社の特長・強み



バルテス 3つの特長



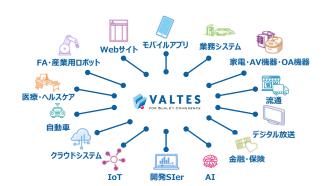
キャリア

高スキル エンジニア

- ▶ エンジニア適正試験
- ▶ 独自の研修カリキュラムによる早期戦力化
- ▶ JSTQB^{※1}保有率 92%! (2018年10月時点の入社2年目以降の正社員)
- ► ISTQB^{*2} Global Partner ※全世界8社のみ、**日本初**!

豊富な実績

- ▶ 年間1200プロジェクト、600社以上の導入実績
- ▶ 業種毎の豊富なテスト観点



日本で唯一のグローバルパートナー

International Software
Testing Qualifications Board

未経験者

Global Partner

標準化・プロセス

- ➤ IEEE829準拠テンプレート
- ▶ バルテスメソッド (テストの進行基準)
- ▶ 標準化されたテスト設計手法による 抜け漏れ・誤認識を排除



新卒

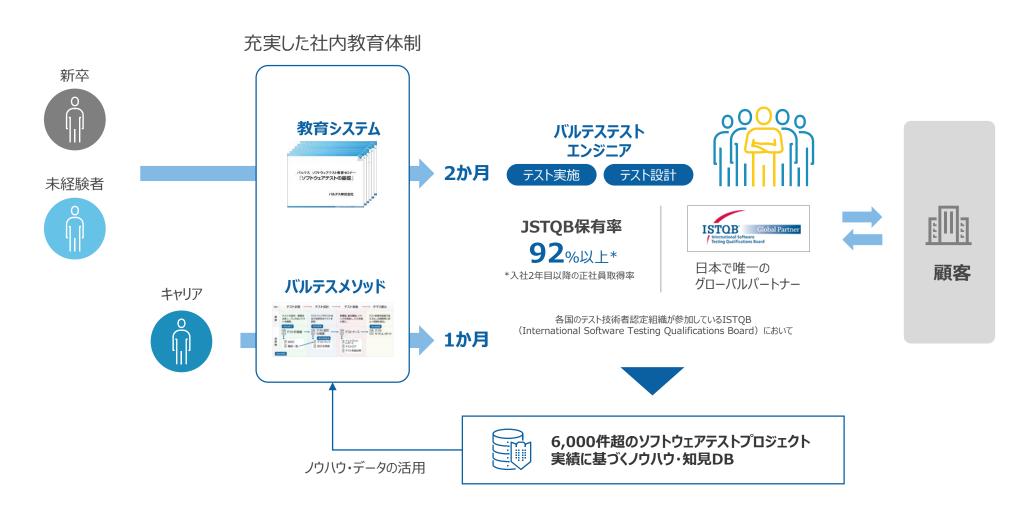
※1: JSTQB(Japan Software Testing Qualifications Board)とは、国内のソフトウェアテスト技術者認定組織のこと

※2: ISTQB(International Software Testing Qualifications Board)とは、世界130ヵ国のテスト技術者認定組織のこと

高スキルエンジニア



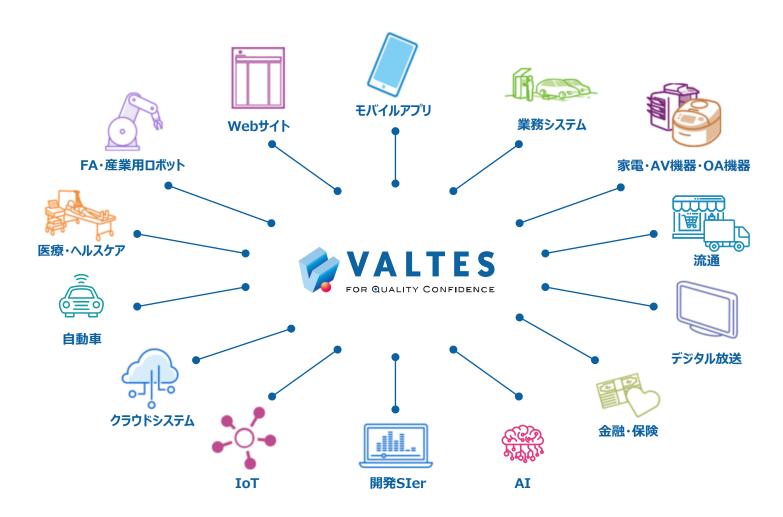
教育システムに力を入れ、エンジニアの即戦力化、高技能化を実現し、顧客に高品質のソフトウェアテストサービスを提供。 顧客から高い評価を得ると共に、高収益性を確保しています



豊富な実績



組み込みからエンタープライズまで、幅広い業界向けに第三者検証サービスを提供しています。特に、映像機器、流通・小売り分野で多くの実績があり、また近年では、IoT、AIなどにも対応分野・領域を拡大しています

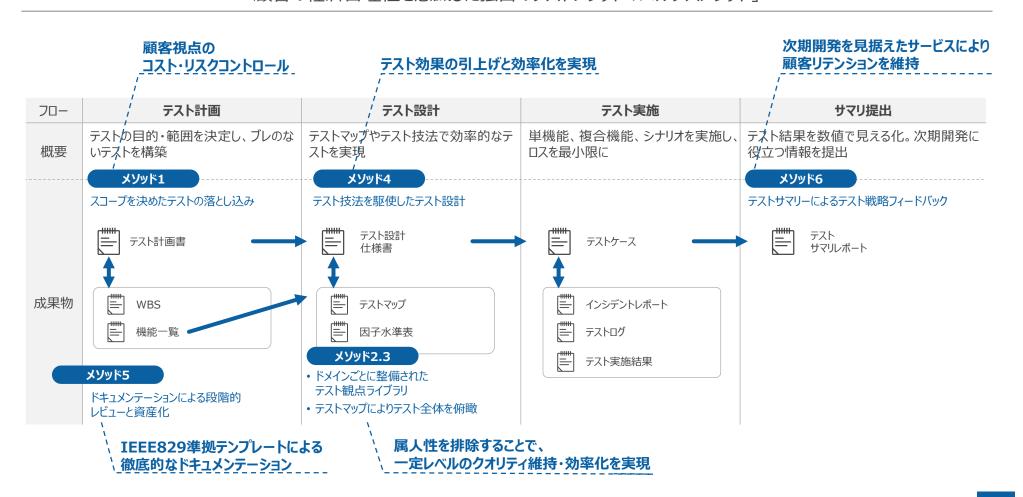


標準化・プロセス



品質を重視した顧客視点のサービス提供を可能とするテストの標準化・プロセスを確立。顧客の経済合理性を意識したサービス提供により同業他社との差別化を可能とするだけでなく、自社エンジニアの労働生産性の向上にも寄与しています

顧客の経済合理性を意識した独自のテストメソッド「バルテスメソッド」



今後の成長戦略



サマリー



ソフトウェア業売上高に占めるテスト工程比率の推移と市場規模推計



高いソフトウェアテスト市場の可能性

優秀な人材の確保と 研修・戦力化



新規技術の開発への 積極投資



グループシナジー の強化







優秀な人材の確保と研修・戦力化



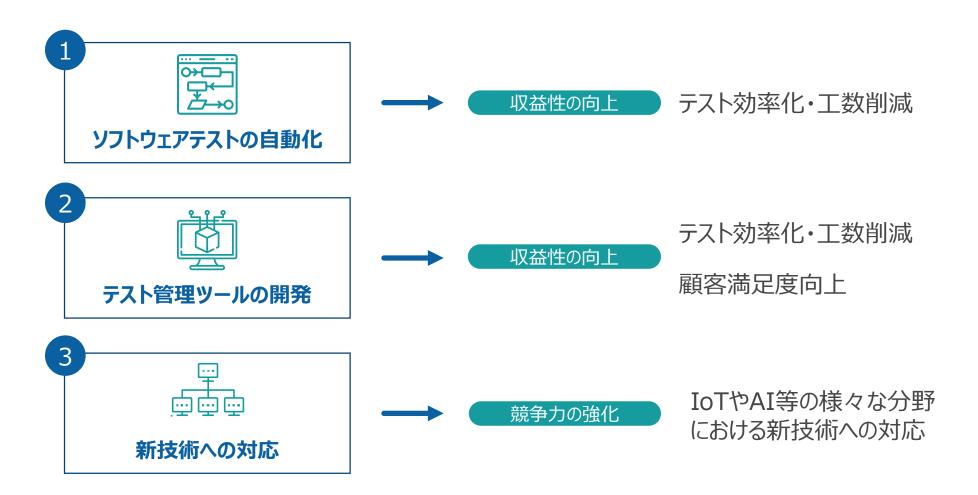
慢性的な人手不足の中で、優秀な人材の確保は当社の成長戦略上、重要な課題となっています。 今後は、業界知識に精通した経験者、業界を問わずポテンシャルのある未経験者の人材確保に努め、 充実した社内研修・カリキュラムを活用し、短期間での戦力化を図ります



新規技術の開発への積極投資



テスト管理ツールの開発を始めとした新規技術の開発に積極的に投資します。 また、開発したテスト管理ツールの活用により、顧客満足度の向上に繋げ、取引継続・拡大を図ります



グループシナジーの強化



「Japan Qualityを世界に」発信し、日本の数倍~数十倍と見込まれる世界のソフトウェアテスト市場を狙います



モバイルアプリ開発を革新する

バルテス・モバイルテクノロジー株式会社

Web/モバイルアプリ開発サービス

培ったバルテスのメソッドをVATに移管。 グループシナジーを強化し、

世界のソフトウェアテスト市場でのシェア拡大も図る

VALTES Advanced Technology, Inc.

オフショアサービス



インベストメント・ハイライト



優秀なテストエンジニアの育成に力を入れ、グループシナジーの強化、および中期的にはM&Aも視野に入れ、 成長するソフトウェアテスト市場を追い風に、一層の収益拡大を図ります

- 1 ソフトウェアテスト市場の高い成長性
- 2 業界中でも長い歴史を持つソフトウェアテスト専業としての豊富な実績と高い専門性
- 3 幅広いサービス領域と社内研修・カリキュラムの充実による顧客から選好されるサービスクオリティ
- 4 グループシナジーの強化による海外ソフトウェアテスト市場への展開
- 5 M&Aグロースによる成長加速

M&A等によるレバレッジ

2019年現在

オフショアサービス事業

Web/モバイルアプリ開発 サービス事業

ソフトウェアテストサービス事業